

シャッターガードの設置方法

設置のタイミング

強風注意報が出ている時

風でシャッターがガタガタと音を出し始めたら

防犯のために日頃から

設置手順

1



2



ガイドレール
スラット



防犯用にご使用の場合



防犯用シール
(消耗品)

3



4



5



1. 設置する高さを決めます

高さ2mまでのシャッターの場合：1本設置
(床面より100cm程度・シャッターの全高の約半分の高さに設置してください)

高さ2m～3mまでのシャッターの場合：2本設置
(シャッターの全高を約3分割する程度に設置してください)

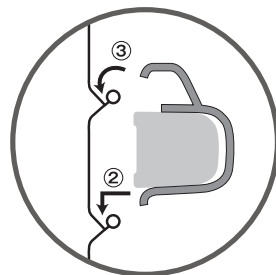
2. 片方を隙間(スラットとガイドレールの間)に差し込みます

- シャッターガードを防犯用にご使用の場合は、アンカーの汚れを十分に拭き取ってから、付属の「防犯用シール」を両端のアンカーに貼り付けてください。
- 貼り付ける際は、写真のようにアンカーの背面から貼り始めてください。
- 隙間(スラットとガイドレールの間)にアンカーを差し込んでガタつきがある場合は、そのガタつき具合に応じて、二重に貼り付けてください。
- 二重に貼り付ける必要がある場合は、1枚ずつ調整しながら貼り進めてください。
- 効果が低くなった場合は、新しい防犯用シールと交換してください。

3. もう片方を伸ばして反対側の隙間にしっかり差し込みます

4. シャッターガードホルダーを2箇所セットします

- ①全体の設置の長さを3等分する間隔で、アウター側の本体にセットします。
- ②本体を少し持ち上げて、スラット下部にホルダー下側のツメを引っ掛けます。
- ③スラット上部にホルダー上側のツメを引っ掛けるように取付けます。



※スラット幅よりホルダーの幅が広い場合は、ホルダーを内側に折り曲げて調整してください。

5. ストップノブを2箇所しめて固定します



SHUTTER GUARD

Shutter Guard prevents the shutter from wind damages, when the storm comes